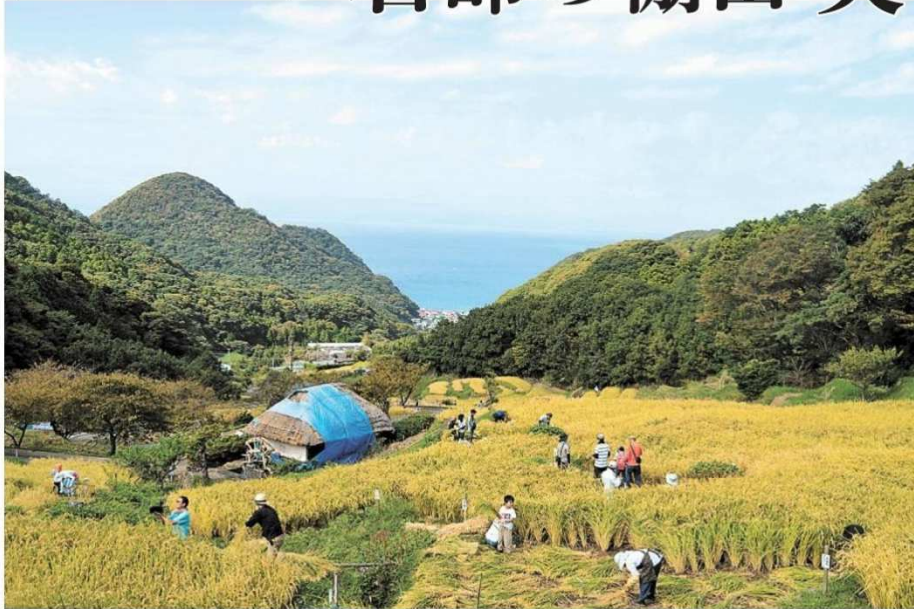


駿河湾を見下ろす石部
地区の棚田＝松崎町

石部の棚田 実りの秋



松崎

駿河湾を望む絶景を見下ろす松崎町石部地区の棚田で7日、毎秋恒例の収穫祭（石部棚田振興協議会主催）が始まった。同地区の棚田はオーナー制度で運営されていて、県内外から約330人が集まり、黄金色に染まった棚田で収穫作業に励んだ。8日も約230人が参加する予定。

県内外オーナーら稲刈り作業

2日間の参加者のうちオーナーとトラスト会員は約420人。4万2千平方メートルの棚田で鎌を手際よく収穫作業を進めた。田んぼのあぜ道には続々と落ちる米の稲穂が積み上がり、参加者は天日干しにも取り組んだ。収穫米は11月にもオーナーらに届けられる。

町などによると、過去に稲作のために人力で石垣が建造された石部地区では、1950～60年代には現在の倍以上の10万平方メートルの棚田が広がった。ただ、その後は平地耕作への移行で耕作放棄が拡大。昔ながらの風景をよみがえらせようと2002年からオーナー制度が県内で初めて始まった。オーナーは田植えや稲刈りに参加し、通常の管理は保存会が担っている。

オーナーの前年度からの継続率は8割超で、23年度は半数以上が首都圏中心に県外在住。振興協会は保存会や町などで組織していて、深沢進弥町長は「町外から松崎を愛してくれる人々が増えたのは町にとって大きな財産だ」と強調した。

（下田支局・伊藤龍太）

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①見出しの「棚田」は何と読みますか。（ たなだ ）
- ②記事では「稲穂」の色を何色と表していますか。漢字で書きましょう。（ 黄金色 ）
- ③この棚田をオーナー制度で運営している目的を書きましょう。
（例）平地耕作への移行で耕作放棄が拡大したため、昔ながらの風景をよみがえらせようとする目的。
- ④この棚田のオーナーになって稲刈りに参加したときの気持ちを想像し、30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。
（例）・田植えや天日干しにも取り組んだので美味しいお米だといいなあ。（30字）
・棚田のある松崎町を愛してくれている人が多くてよかったなあ。（29字）
・昔ながらの棚田の風景が残され、オーナーになってよかったなあ。（30字） など

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢 和宏

（小学校高学年～中学校／国語、社会、総合）

年 組 名前